

－令和7年度業務実績に関する評価結果一覧と評価結果反映状況－

○評価結果【評価書2頁より】

全体として、年度計画における所期の目標をおおむね達成していると認められる。

○小項目評価一覧

- ・市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

1 地域における役割・機能と担うべき医療	市評価	自己評価
(1) 静岡病院が担う役割・機能	A	A
(2) 静岡病院が担うべき医療	A	A
2 患者の視点に立った信頼される医療の提供	市評価	自己評価
(1) 患者中心の医療の推進	A	A
(2) 医療安全対策	S	S
【評価理由：評価書17頁より】 全職員を対象とした医療安全講演会では、受講方法の工夫により、受講率が100%となった。 また、職員にインシデントレポートの目的と必要性を説明し、安全意識の向上を図りながら積極的なレポートの提出に取り組んだ結果、目標として定めた「インシデントレポート件数」が、令和7年度目標を大きく上回った（達成率：140.5%）ことから、「年度計画における所期の目標を上回る成果が得られている」と評定し、「S」評価とする。（法人の自己評価のとおり）		
(3) 患者サービスの向上	A	A
3 医療従事者の確保と働き方改革	市評価	自己評価
(1) 医療従事者の確保	A	A
(2) 医療従事者の働きやすい環境づくり	A	A
4 地域との連携	市評価	自己評価
(1) 地域の医療機関との連携	A	A
(2) 市や関係機関等との連携	A	A
(3) 市民への情報提供	A	A

- ・業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

1 効率的な業務運営等	市評価	自己評価
効率的な業務運営等	A	A

2 教育研修の充実	市評価	自己評価
教育研修の充実	S	S
【評価理由：評価書33頁より】 実習プログラムの積極的な実施の結果、目標として定めた「実習プログラムの受講延べ人数」が、令和7年度目標を大きく上回った（達成率：271.8%）ことから、「年度計画における所期の目標を上回る成果が得られている」と評定し、「S」評価とする。（法人の自己評価のとおり）		
3 職員の勤務意欲の向上	市評価	自己評価
職員の勤務意欲の向上	A	A
4 事務部門の強化	市評価	自己評価
事務部門の強化	A	A

・財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置

1 経営指標に係る数値目標の設定	市評価	自己評価
経営指標に係る数値目標の設定	A	B
【評価理由：評価書38頁より】 令和7年度における約6.9億円の純損失を重く受け止め、法人は自己評価を「B」評価としたが、経常収支比率と医業収支比率は、適切に設定された目標値を達成している。令和6年度には全国の公立病院の83.3%が赤字決算となるなど、病院経営を取り巻く環境は極めて厳しい状況にある中、本項目は達成困難度が高い目標であったと認められる。 以上を踏まえ、「年度計画における所期の目標をおおむね達成している」と評定し、「A」評価とする。		
2 収入の確保及び費用の節減	市評価	自己評価
収入の確保及び費用の節減	A	A

・その他業務運営に関する重要事項に係る目標を達成するためとるべき措置

1 法令等の遵守	市評価	自己評価
法令等の遵守	B	B
【評価理由：評価書43頁より】 医療法に基づく静岡県保健所の立入検査において、消防・防火設備の改修等6件の指摘を受けた。 このことを踏まえ、「年度計画における所期の目標を下回っており、必要に応じて改善を求める」と評定し、「B」評価とする。（法人の自己評価のとおり）		
【評価結果の反映状況】 医療法に基づく静岡県保健所の立入検査で指摘を受けた6件のうち、5件は改善・改修し対応済みである。 残り1件はスプリンクラーヘッドの設置について指摘を受けており、令和8年10月末までに改修する予定である。		
2 施設・医療機器等の更新	市評価	自己評価
施設・医療機器等の更新	A	A